全職員によるカリキュラム・マネジメントの確立に向けて

2021 NO. 1 (通巻181号)

編集·発行 横浜市教育委員会事務局 学校教育企画部 教育課程推進室

資質・能力ベイスでのスタートカリキュラムの見直しを

昨年度、小学校は、新学習指導要領全面実施の年度でした。各学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、目の前の子どもを主語にした教育活動の実現に向け、コロナ禍だからこそのカリキュラム・マネジメント(以下「カリ・マネ」と表記)を進められたことと思います。新年度がスタートし、1年生が入学してきました。子どもの主体性を大切にしたスタートカリキュラムを、資質・能力ベイスで見直し、さらにカリ・マネを進める機会としてみてください。

◇スタートカリキュラムにおいて、特に重視しているねらいは何ですか?

スタートカリキュラムとは、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を大切にした、第1学年入学当初のカリキュラムです。以下、本市におけるねらいです。資質・能力ベイスでのカリ・マネが求められる中、特にねらいの③が今後のポイントであると考えます。

- ① 安心して学校生活をスタートし、集団の中で自己発揮できるようにします。
- ② 学級の一員としての自覚をもって、協同的に活動することができるようにします。
- ③ 幼児期に身に付けた力を発揮して、各教科等の学習に円滑に移行し、主体的に学ぶことができるようにします。 (横浜版接続期カリキュラム平成 29 年度版『育ちと学びをつなぐ』P.45 より)

資質・能力ベイスでのスタートカリキュラムに向け、どのように見直したらよいですか?

目の前の子どもをよく見ることから見直しが始まります。その上で、幼児期の学びを理解し、期待する子どもの姿を職員間で共有します。実際に、単元を構成したり、週案に位置付けたりする際には、学年職員のみならず、他学年や専科の職員とアイデアを出し合ったり、打ち合わせをしたりすると効果的です。以下にスタートカリキュラム編成の流れを例示します。

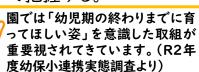
(1) 幼児の発達や学びを理解する

入学前の子どもの学びや 姿について想像したり、情報 収集したりする。

(幼稚園を訪問した同僚の声から。)

指導要録から。保護者との対話から。) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい

姿」について把握する。



(2) 期待する子どもの姿を共有する

スタートカリキュラムを通して子どもが 身に付けてほしいことを共有する。 (201)

(例)

- ・安心感(分かる。できる。楽しい。)
- ・新しい人間関係を築こうとする意欲
- ・主体的に学ぼうとする態度
- ・聞く力、表現する力、友達と一緒に活動 する力
- ・小学校生活に必要なルール、習慣
- ・4月~5月までの学習内容

(3)スタートカリキュラムをデザインする

〈単元を構成する〉

- ・生活科を中心とする
- ・単元配列表を作成する
- ・合科的、関連的指導を計画する

〈週案に位置付ける〉

- ・週の計画と時間配分
 - ・弾力的な時間割



(例)

- ・生活科と他教科等間の資質・能力のつな がりを構想する。(左上)
- ・朝の会から1時間目を連続した時間とし、園で親しんできた遊びや活動を取り入れる。(右上)
- ・15分程度の短い時間を設定する。
- ・ゆったりとした時間の中で活動を進めていけるよう、2時間続きで設定する。

第1日目 筆ク日日 第4日目 □ なかよしタイム (好きな遊びをして過 顔の時間 □ なかよしタイム (朝の支度が終わったら、好きな遊び なかよしタイム 朝の会 (※健康観察など、毎日 なず行うことはパターン(朝の会 なかよしタイム ·健康観察 朝の会 なかよく進ぼう ・遊び歌に親しもう ・声を合わせて歌おう ・声遊びをしよう ・今日の予定 なかよく進ぼう ・遊び歌に親しもう ・どんなお話かな なかよく進ほう 声を合わせて歌おう 挨拶ゲーム ・遊び歌に親しもう ・どんなお話かな ・声を合わせて歌おう ・音遊びをしよう 友達づくりゲーム どんなお話かな (※春探しにつながるよ なう、「春」を題材にした話を ※1年生が知っている歌 や、絵本、遊びなどを中心 なに選び、心をほぐす) 生 【】春の遊びたい 外で進ぼう 生 **春の遊びたい 春を探そう** ・校庭の春を探して遊ぶ 生 学校のはてな・持ってきた荷物を整理し 入学式 ・入学した喜びと学校生活 への期待をもつ。 生 ながら、分からないことを出して、 不思議に思うことを出して、 解決する。 **声の大きさどうするの**・遊んだことや、見付けた ものについて話す。 学 1 帰りのしたく ■ なかよしいっぱい ・学校には、たくさんの親れる人や友達がいること が分かる。 **安全にかえろう**・下校の準備をする。 遊んだことや、見ん本のについて話す。 見付けた春や遊んだことを、パスを使って絵に描 安全な下校について話し 学 つ。 下校班で自己紹介ゲー ・明日の見通しをもつ。

○具体的な学校の取組を学べる機会はありますか?

昨年度末から、Youtube で研修動画を期間限定で配信しています。今年度4月~5月には、 市内小学校2校にて、オンライン授業研究会が開かれます。ぜひ、ご参加ください。 申込期限がありますので、お気を付けください。

【スタートカリキュラム研修会(動画)のご案内】

「幼児期に身に付けた力を発揮して、主体的に 学びに向かう子どもを育む」をテーマに、研修 を行うための動画を配信しています。

4月23日(金)までにお申込みいただいた方 に、随時、URL を返送しています。



注目:金沢区金沢小学校の取組

昨年度、第1学年で、手遊び歌をきっかけ に「はらぺこあおむし」の読み聞かせを行 い、図工の表現活動につなげた事例が具 体的に報告されています。

また、全職員で新工年生の学校探検 を支える取組として右のような掲示 物が登場します。詳しい活用方法は 動画をご覧ください。

詳細:学校便利帳「令和2年度第3回接続期研修 会 (スタートカリキュラム研修会) 参加者の 募集について(通知)」(令和3年2月12日 こ保人第 1050 号)

【オンライン授業研究会のご案内】

市内小学校2校で、スタートカリキュラムに関 するオンライン公開授業研究会が実施されます。

4月 20 日(火) 15:30~16:45 鶴見小学校

- ・提案「新しい生活様式において、どの子どもも安心して思い を実現するために」
- ・講演「学びの芽生えと自覚的な学びをつなぐ」 講師: 嶋野 道弘氏

5月 | | 日(火) | 5:30~ | 6:45 浜小学校

- ・提案「『笑顔』『わくわく』『生き生き』を引き出すスタート カリキュラム」
- ・講演「学びに向かう力を育む接続期のカリキュラム」 講師:吉永 安里氏

詳細:学校便利帳「第1回『幼保小接続期研修会』 の開催について(通知) (令和3年3月22日 こ保人第 1169 号)